

## 教育長メッセージ

### ～かけがえのない君たちへ～

未曾有の大震災から1年以上が経過しました。  
多くの困難を乗り越えてきた君たちです。  
充実した学校生活を送り、一学期の終業式に臨んでいることでしょう。

さて、「一人の人権は地球よりも重い！！」この言葉の意味を考えてください。  
いじめや仲間はずれで、人を傷つけることは、  
人間として一番はずかしい行為であることを語りかけている言葉です。  
震災で「生かされている自分」「支えられている自分」を体験した君たちです。  
どうぞ、他人の痛みを感じ取れる優しい人間に成長してください。  
私の大好きな詩を君たちに贈ります。

#### わたしと小鳥とすずと

金子みすゞ

わたしが両手をひろげても、  
お空はちつともとべないが、  
とべる小鳥はわたしのよう、  
地面をはやくは走れない。

わたしがからだをゆすっても、  
きれいな音はでないけど、  
あの鳴るすずはわたしのよう  
たくさんうたは知らないよ。

すずと、小鳥と、それからわたし、  
みんなちがって、みんないい。

君たちの輝きは、郡山市民の宝物です。  
二学期の学校訪問でひとまわり成長した君たちとの出会いを  
楽しみにしております。

郡山市教育委員会教育長 木村孝雄